

倉敷の自然とともに生きよう



倉 敷 市

わたし

し せん めぐ

さ さ

い

私たちは、自然の恵みに支えられて生きています。

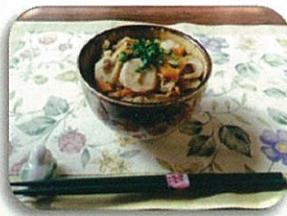
私たちが生きていくための水や空気、食べ物など、多くのものを自然の恵みから得て暮らしています。その自然是、多くの生き物たちの複雑なバランスによって成り立っています。いろいろな生き物たちを守っていくことは、私たちの未来を守ることにつながります。

水



私たちが毎日使っている水は、雨や雪が森林などに降り川に流れていくものを人が利用しています。

食べ物



私たちが食べている、米や野菜、魚や肉は自然の生き物からいただいている命です。人は、植物や動物など多くの生き物の恵みをうけて生きています。

空気



私たちが生きていくには、酸素が必要です。酸素は空気の中にあります。私たちが吸っている酸素を植物たちが作っています。



自然災害の防止



森の木々は、地中に根を伸ばし土をしっかりとつかんでいため土砂崩れなどの災害を防ぎます。

豊かな心



生き物とふれあい、命の大切さについて学んだり、自然風景を見るなど自然にふれることで豊かな心が育ちます。

倉敷の豊かな自然をまもりたい

私たちが暮らす倉敷市には、山や川など豊かな自然が広がっています。この豊かな自然は、今では生き物たちの力だけではまもりきれません。倉敷の自然をまもろうと多くの人たちが活動しています。

生き物のことを考えた開発・工事の取り組み

倉敷市内には、多くの希少な生き物がすんでいるため、市では、生き物にやさしい開発や工事の取り組みを行うように努めています。また、民間が行う開発や工事については、生き物にやさしい開発や工事への協力をお願いしています。

田んぼが住宅地となるため棲み場がなくなるナゴヤダルマガエルの引っ越し



希少生物の保護活動や観察会を行っています。

倉敷市には、生き物をまるために活動している人たちや、多くの人に生き物について知ってもらおうと活動している人たちがいます。こうした活動のおかげで、絶滅が心配されている生き物がまもられたり、希少な生き物を含め、生き物を好きになる人たちが増えています。

ミズアオイの観察会



い も の わたし

生き物と私たちが、ともに生きていくためには、 かんが 考えなければいけないことがあります。

ひと かつどう げんいん い もの へ
人の活動が原因で生き物が減っています。



- ▶ 田畠がなくなる。森が切り開かれる。海や池が埋められる。水を汚す。たくさんの農薬を使う。このような人の活動が、生き物のすむ場所をうばったり、すみにくく場所に変えてしまっていることがあります。
- ▶ 海岸で、ゴミを見つけたことはありませんか？これらの多くは、海や川に捨てられたゴミが流れついたものです。また、ゴミは、海の底にたまっているものもあります。これらのゴミを鳥や魚がエサとまちがえて飲みこんだり、捨てられた釣り糸が生き物たちの体にからみつき、ケガをさせてしまうこともあります。



コンクリートの水路は、植物がはえず、魚が卵を産みつける場所がない



海底のゴミ



開発や池の改修のため数が減っている カスミサンショウウオ

卵を産むための池や、いつもくらしている森が少なくなつてゐるよ！

そと き い もの もと い もの へ
外から来た生き物のために、元からすむ生き物が減っています。

- ▶ その地域に元からいる生き物を在来種や在来生物といいます。反対に、元もといなくて、人間によって持ち込まれた生き物を外来種や外来生物といいます。ペットも飼っているうちに、「飽きた」、「世話が面倒になった」、「大きくなりすぎた」といって、逃がしたり、捨てたりしてしまうと、他の生き物や人間の生活に悪い影響を与えてしまうことがあります。気軽に飼い始めずに、よく考えて、最後まで、責任をもって大切に飼いましょう。
- ▶ それぞれの地域の生き物が、その中で生き物たちが食べたり食べられたり、すみ分けたり、お互いに関わりあうことで、自然のバランスは成り立っています。ここに外来種が入ってくると、もともとその場所で生活していた在来種がすみづらくなったり、いなくなってしまうことがあります。

要注意外来生物



ミシシッピアカミミガメ(ミドリガメ)

小さな魚や虫や水草はどんどん食べちゃうぞ！

特定外来生物



わたしたちはどんどん仲間を増やしたいの！
ほかの植物なんてジャマよ！

※特定外来生物…そこにすむ生き物への影響が大きいため法律で指定されている生き物

※要注意外来生物…法律で、指定はされていないが、そこにすむ生き物への悪い影響が心配されている生き物

～倉敷の生き物たち～

倉敷市には、海辺や水辺、山や田んぼ、そしてまちなかなど、いろいろな場所に様々な生き物たちが生息しています。環境学習センターや倉敷市立自然史博物館友の会などいろいろな団体が、観察会を行っています。みなさんも、観察会に参加して生き物たちに会いに行ってみましょう!



森、山



まち



湿地、ため池



川、水辺



里、田んぼ



海辺、海岸





しぜん 倉敷の自然をまもるためにできること

しぜん
倉敷の自然をまもるために一人ひとりができることからはじめましょう！

できたものに
い
チェックを入れよう！



1 じ も と 地元でとれたものを食べ、旬のものを味わいましょう。

→ たとえば、こんなイベントもあるよ♪

ごぼうの日のイベント♪

5月 10 日は、5(ご) 1(棒) 0(お)の日！
連島ごぼうを使った連島バーガーや
ごぼうコロッケが食べられるよ！

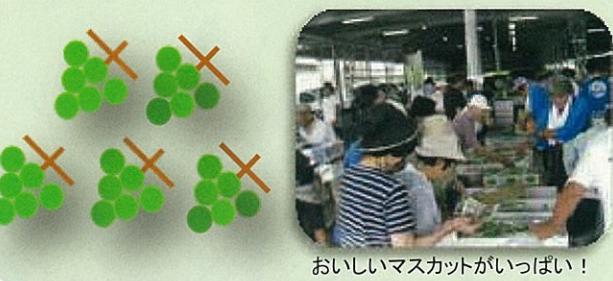


連島ごぼう

ごぼう豚汁

マスカット祭り♪

マスカット*の 90%は、岡山県で作られ、
その 40%が船穂町で作られているよ！
(※マスカット・オブ・アレキサンドリア)



おいしいマスカットがいっぱい！

2 なま しぜん たいけん 生の自然を体験し、自然や生き物にふれましょう。

→ キミも参加してみよう♪

倉敷市立自然史博物館

倉敷市立自然史博物館友の会と協力しながら、倉敷市内はもちろん、いろいろな所に出かけて自然観察会を行っています。



むじんとう 無人島キャンプでウミホタルを観察！(笠岡市梶子島)

倉敷市環境学習センター

自然にふれるイベントを行っています。
環境や自然の本がたくさんある図書館
(エコライブラリー)もあります。



リバートレッキング

エコライブラリー

環境団体・地域の団体

そのほかにも、たくさんの団体が、いろいろな自然にふれる活動を行っています。

はしづかねがわちょうさたい すいしつ
八間川調査隊 (水質のお話・生き物さがし)
(主催:みずしま財団)

3 しぜん かん しゃしん え ぶんしょう つた 自然を感じて、写真や絵、文章などで伝えましょう。

→ キミもチャレンジしてみよう♪

しぜんしくらしき賞

自然についての標本や研究の作品を募集し表彰・展示しています。小学生のみなさんからも、毎年たくさんの応募があるよ！ (倉敷市立自然史博物館友の会)



しぜんしくらしき賞作品展

緑のカーテンコンテスト

緑のカーテンは、夏の日差しを和らげ、エアコンで使う電気の量を減らすことでCO₂(二酸化炭素)を削減する自然のカーテンだよ。
(倉敷市環境学習センター)



緑のカーテン

4 い も の し せ ん か つ ど う さ ん か 生き物や自然をまもるための活動に参加しましょう。

→ キミも参加しよう♪

児島湖流域清掃大作戦

ゴミがたくさんあると、生き物たちも暮らしづらい。ゴミのない美しいまちにしよう！



5 つ か か き か か ん き あ よ う う か エコマークなどが付いた環境に優しい商品を買いましょう。



環境のことを考えた製品やサービスにつけられるマークです。
環境に良い商品を選ぶときの目印になります。

ほかにも、いろいろなマークがあります。



適切な森林管理が
行われているマーク
FSC マーク
認定機関名
有機JAS マーク



環境にやさしいと
り方をされた魚など水産物のマーク
MSC マーク



リサイクルした紙を
使っているマーク
グリーンマーク
おかやま有機無農薬
農産物マーク